

2022年6月30日

第39期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

# 貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )	5,715,606	( 負 債 の 部 )	1,493,324
流 動 資 産	3,494,407	流 動 負 債	1,249,556
現金及び預金	20,001	買掛金	589,032
売掛金	1,125,955	未払金	289,920
商品及び製品	97,368	未払費用	217,612
原材料	129,711	未払事業所税	6,857
貯蔵品	626	未払法人税等	25,124
前払費用	38,070	未払消費税等	22,132
短期貸付金	1,998,708	前受金	262
その他流動資産	85,563	預り金	8,169
貸倒引当金	△1,599	賞与引当金	79,674
		店舗閉鎖損失引当	8,658
		その他流動負債	2,112
固 定 資 産	2,221,199	固 定 負 債	243,768
有形固定資産	2,153,734	繰延税金負債	132,767
建物	608,113	退職給付引当金	90,383
建物附属設備	529,154	役員退職慰労引当金	20,617
構築物	53,093		
機械及び装置	615,183	( 純 資 産 の 部 )	4,222,281
器具及び備品	113,749	株 主 資 本	4,222,281
土地	234,439	資本金	20,000
		資本剰余金	1,444,622
無形固定資産	22,174	資本準備金	2,500
ソフトウェア	5,661	その他資本剰余金	1,442,122
施設利用権	16,513	利益剰余金	2,757,659
		利益準備金	2,620
投資その他の資産	45,290	その他利益剰余金	2,755,039
長期前払費用	2,639	固定資産圧縮積立金	466,605
差入保証金	42,640	別途積立金	342,612
その他投資	10	繰越利益剰余金	1,945,821
合 計	5,715,606	合 計	5,715,606

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商品及び製品 売価還元法

原材料 最終仕入原価法

貯蔵品 個別法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金に充てるため、規定に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理 控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

商品の販売に係る収益認識

惣菜・寿司・弁当の製造、販売業を行っており、顧客に商品を販売した時点で収益を認識しております。

なお、当該収益は契約に定める価格から値引き及びリベート等の見積りを控除した金額で算定しており、重要な戻入が生じない可能性が非常に高い範囲でのみ認識しております。

## 当期純損益金額

当期純損失 92,086千円